

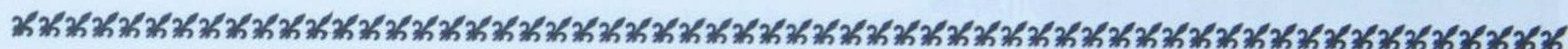
## ロータリーに活力を— あなたの活力を PUT LIFE INTO ROTARY— YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー
- 第256地区ガバナー 榎内悌三郎
- 会長 — 杉野 奎司
- 副会長 — 小林 英雄
- 幹事 — 長谷川有美
- SAA — 榎本 勝、近藤 雄介
- 例会日 — 毎週水曜日 12:30～
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



出席率	会員 66名中 41名
先々週出席率	92.31% (前年同期 95.00%)
今日のお花	バラ
ヴィジター	三条南より 鈴木幸一君、韭沢喜一郎君
ゲスト	国上寺住職 山田現阿殿
先週のメイクアップ	8/23 会津若松城南RCへ 内山辰策君 8/25 加茂へ 吉田 晃君 8/27 ロータリー情報セミナーへ (長岡) 杉野奎司君、小林英雄君、吉井俊介君、 石橋育於君、野村竹三郎君 8/29 三条南へ 古沢富雄君、近藤雄介君、石橋育於君、 松谷昊吉君 8/30 三条北へ 藤田紘一君、榎本 勝君、渋谷健一君、 岩井数央君 8/30 新潟へ 斎藤権八君

**会長挨拶** 杉野会長

今日は卓話をお願いいたしました国上寺の御住職の山田様をお迎えしております。遠い

所ありがとうございます。「良寛」様のお話をして下さることになっております。

メーカーにお出で下さいました方々どうかお気軽にお願いいたします。

今日は二百十日、今年は閏年で明日は9月1日震災記念日の防災の日です。災害だけはみんなに公平だと思いますのでお互いに注意が肝心だと思います。

先週の土曜日、長岡ニューオータニで、第256地区の情報セミナーに参りました。副会長の小林さん、情報の吉井さん、広報の石橋さん、それぞれ報告をお願いします。

私は会の運営を間違っていないか、今年度のテーマに則っているかどうか、その勉強会であったと受け止めてきました。

報告事項ですが、ロータリー財団堀川委員長からも報告されますが、熊倉年度に当クラブより推薦されました南新保の上智大学3年の渡辺泰子さん、お父さんは此の信用金庫本店長のお嬢さんですが、一年留学が決定し、その通知をいただきました。来年行くのですがフランスでございます。

予定が種々とありまして時間が足りない様ですので、以上で挨拶を終わらせていただきます。

**幹事報告** 長谷川幹事

- 妙高高原ロータリークラブより 創立25周年記念式典のご案内  
 とき 10月30日(日) 10:30~ ところ 赤倉ホテル  
 (記念講演) 長野県スキー連盟会長 片桐 匡先生
- 国際ロータリー 250 地区より 地区大会のご案内  
 とき 10月29日(土)~10月30日(日) ところ 長野国際会館
- いからしの里より 広報誌「あやの前 第24号」が届いています。
- 日本ポリオプラス委員会より  
 1988~1989年度ポリオ・プラス計画記念テレホンカード購入協力をお願い。
- ロータリーの友事務所より 「ロータリーの友英語版」お買い上げについてのお願い。
- 新潟県赤十字血液センターより 広報誌「輪」8月号がとどいております。
- ポールハリスフェローのメダルがとどいております。  
 杉野奎司君、熊倉昌平君、捧 賢一君、高橋一夫君、五十嵐総一君

**9月のお祝い**

会員誕生祝 8日 高橋清見君 9日 堀川政雄君 10日 長谷川有美君  
 19日 山本恒男君 19日 外山雅也君 25日 五十嵐 力君  
 夫人誕生祝 1日 野村チヨさん 4日 広瀬ケイ子さん  
 22日 斎藤(弘)昌子さん 29日 堀川栄子さん

結婚記念日 該当なし

9月の100%出席者 12年 渡辺宏策君 8年 山本福七君

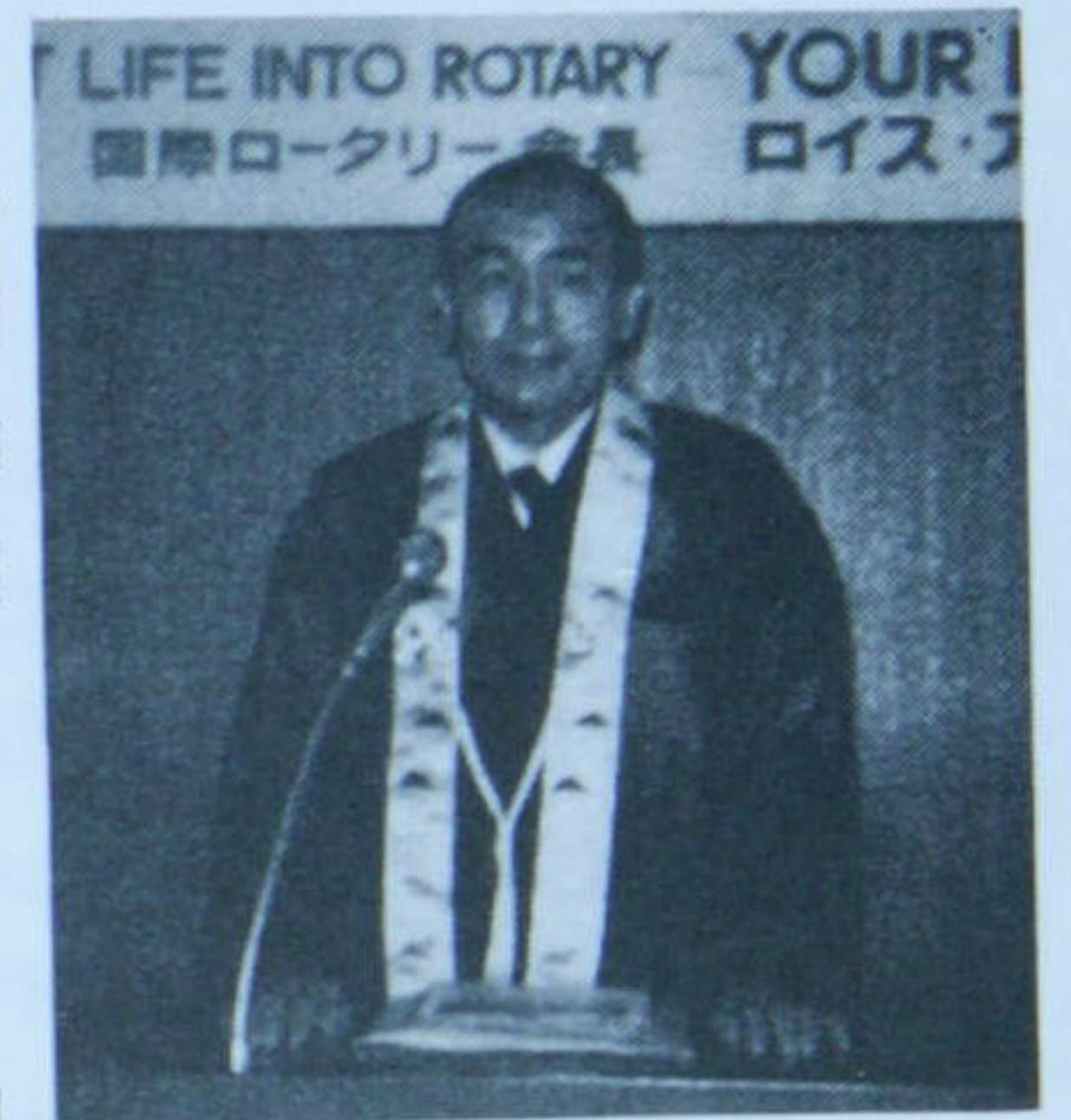
**ニコニコボックス ￥3,000**

近藤君 日曜日のチビッ子広場、雨がふらなくて成功の内に終わりました。皆様の御協力に感謝して、ありがとうございました。  
 榎本君 国上寺山田住職殿をお迎えして。  
 小林(敬)君 国上寺ご住職を歓迎申し上げます。

**卓話** 国上と良寛

国上寺住職 山田現阿殿

久我躬(東鑑)九上(曾我物語)国上山寺(元享釈書)雲高山、雲上山と書いても国上と読むのであります。それでは「くがみ」とはどの様な山か、国上寺は元明天皇和銅2年(709)今から1279年前に弥彦大神の託宣により建立されました。弥彦大神の本地としてあがめられ北海鎮護弘法最初の霊場として、衆人に尊崇されてきたのであります。



開山は越前の国(今の福井県)の修行者泰澄大士であります。このお方は非常に修法の達人であられ、越後の米山もおひらきになったお方で、更に羽前(今の山形県)の方面まで霊地霊山を選び、堂塔を建立し、仏体を安置し、もって仏法の興隆をなされたお方でございます。

天平勝宝年間、孝謙天皇更に勅して諸堂を増築せしめられて成就したのでありまして、国上寺で一位勅願寺であります。

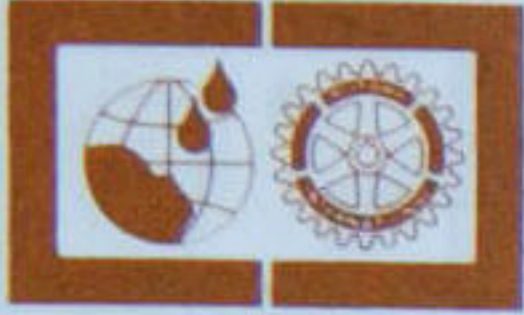
先ず弥彦大神のお話をいたしますと、弥彦の神、降詔の廟所とて、今でも天神郭香児山が御座居ます。

天香児山命は天照大神の御曾孫に当たらせられるのであります。

神武天皇が東征を終わり、大和の橿原の宮で御即位の大典を挙げられてより4年の後、越後地方開拓経営の勅命を奉じて、日本海を天の鳥舟に乗って越後に来られ、国上に最初に登られたのであります。

弥彦神社は明治45年3月の大火で御本殿を始め諸建造物はことごとく炎上したのでありますが、それまでは国上がなつかしいといって拜殿から本殿すべて国上を向いておったのであります。大正5年に再建されたとき、御本殿を今の様に変えたのであります。

この様に越後一の寺である国上寺はいろいろな人が登られたのであります。



酒顛童子も18歳まで国上寺に稚児としておったのであります。又歌人の源 <sup>みなもとのしたごう</sup>順がこられ国上山を見て白藤の峰と読まれたのであります。

曾我兄弟の末弟の禪師坊が国上寺に登り出家して修行しておった時兄さん達が親の仇を討った為に頼朝に呼ばれたのであります。国上寺を出て自殺をしたのであります。

この様な国上山であり、万元上人の徳を慕って良寛さまが国上寺に願って五合庵におすまいになったのであります。

良寛さまの時代は江戸時代の悪政といわれた田沼意次時代で金権政治の時代でありましたので、国上寺の歴代の住職は良寛さまを温かく庇護しておったので、良寛さまは国上が一番居心地が良かったのであります。それ故に五合庵に20年間、この神社草庵に10年間住まれたのであります。故に良寛さまの書かれたもの、詠まれたものの大部分は国上時代であります。

それでは良寛さまとはどのような人であったか、良寛さまの一代をお話致します。

良寛さまは宝歴8年、今から224年前に出雲崎に生まれました。生まれた家は橋屋と言う屋号で名字は山本で代々新左衛門といひまして、山本新左衛門、良寛さまはその長子で幼名を「栄蔵」と云い、後に文孝と改め、あざ名を <sup>まがり</sup>曲、と云いました。

良寛さまには弟「由之、をはじめ5人の弟妹がいました。

安永4年18歳の時俗事を厭うて家を弟「由之、にゆずり光照寺に入り、22歳の時備中玉島の円通寺の国仙和尚の徳を慕って国仙和尚に従って玉島に赴き修業をし、38歳の時帰国し、中山村の塩焚小屋に住まれたのであります。

心で一番近い出雲崎に行かなかったのであります。39歳の時に国上寺にたのみ、許されて五合庵でお住いになり、はじめて安住の地を得たといつてよろこばれたのであります。

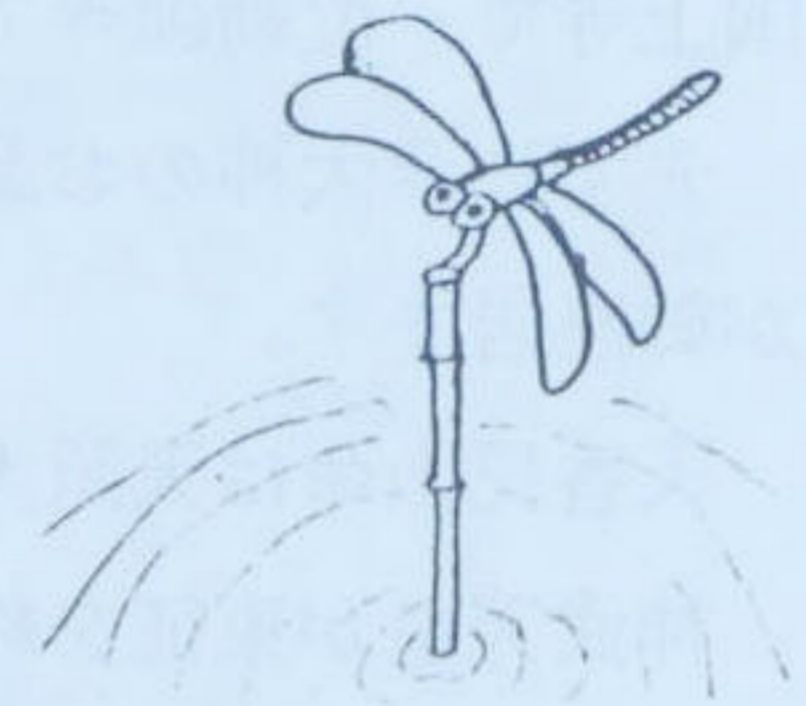
59歳で下のこの神社の庵に移り、ここで10年間住まれたのであります。良寛さまにとって生涯一番落ちつかれたのであります。

### 行事予定

。9月18日(日) I・G・F (東部)

於 県央地域地場産業振興センター 10:00~17:00

義務出席者 会長、幹事、クラブ奉仕、会員増強、プログラム、職業奉仕、社会奉仕、青少年、ローターアクト、国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学、ポリオプラス、高齢者問題、新入会員(7名) 以上22名




---

次週例会 9月7日 卓話 佐久間洋一会員

---

次々週例会 9月14日 卓話 池田俊一会員

---